

2-7.2_2

2) 見学旅行

1 物質生命化学科

学部3年生を対象として、九州北部地方の総合化学会社、食品、無機材料関連(2社)、廃棄物処理会社の工場 5カ所を見学した。それぞれの見学先では、企業あるいは卒業生の方々の案内と説明を受け、また質疑応答が行われた。3年生が将来を考える上で非常に有意義であった。

日時:平成22年10月7日(木)~10月8日(金)

対象学年及び参加学生数:学部3年次生 85名

参加教職員数:4名

日程及び見学先:

10月7日 :三井化学株式会社 大牟田工場
:キリンビール株式会社 福岡工場(キリンビアパーク福岡)

10月8日 :黒崎播磨株式会社 八幡工場
:日揮触媒化成株式会社 北九州事業所
:北九州エコタウンセンター

2 マテリアル工学科

学部3年生を対象として、マテリアル工学関連の企業見学を実施した。九州・山口圏内で生産活動を行うメーカー4社に事前に見学を依頼し、2泊3日の日程でバスを使って訪問した。それぞれの見学先では、職員や卒業生の方々より懇切丁寧な説明を受け、また参加した学生からは積極的な質問があり、大変有意義な見学旅行が実施できた。

日程:平成22年9月28日(火)~9月30日(木) 2泊3日

対象学年及び参加学生数:学部3年生 51名

引率教職員:4名(連川・森園・松田光弘・山室)

日程及び見学先:9月28日 事前学習・発表会(工学部・研究棟I 308教室で実施)
新日本製鐵(株) 八幡製鐵所(福岡県北九州市)
9月29日 日本鑄鍛鋼(株)(福岡県北九州市)
(株)神戸製鋼所 長府製造所(山口県下関市)
9月30日 TOTO(株) 中津第二工場(大分県中津市)

3 機械システム工学科

学部3年生および大学院修士1年生を対象として、機械関連の企業(工場・研究施設)や企業の最新情報(展示会)の見学を実施した。見学先として、(1)関東コース、(2)関西コース、(3)広島~九州コース、を準備し、学生に選択・参加させた。それぞれの見学先では、専門職員、人事部職員あるいは卒業生の案内と説明を受けた。各コースとも活発な質疑応答があり、将来を考える上で非常に有意義な見学会となった。

(1) 関東コース

対象学年および参加学生数:学部3年次学生および大学院修士1年次学生 計11名

参加教員数:1名

日程および見学先:

9月27日(月):IHI 横浜事業所(神奈川県・横浜市)

9月28日(火):日本精工 藤沢工場(神奈川県・藤沢市)

いすゞ自動車藤沢工場(神奈川県・藤沢市)

9月25日(水):第37回国際福祉機器展およびMEGA WEB(東京都・江東区)

(2) 関西コース

対象学年および参加学生数:学部3年次学生および大学院修士1年次学生 計9名

参加教員数:1名、技術職員数:1名

日程および見学先:

9月27日(月):西島製作所(大阪・高槻市)

三菱重工 神戸造船所(兵庫県・神戸市)

9月28日(火):川崎重工 明石工場(兵庫県・明石市)

神戸製鋼加古川製鉄所(兵庫県・加古川市)

(3) 広島～九州コース

対象学年および参加学生数:学部3年次学生および大学院修士1年次学生 計28名

参加教員数:1名、技術職員数:1名

日程および見学先:

9月27日(月):三菱重工 観音工場(広島県・広島市)

マツダ 宇品工場およびミュージアム(広島県・広島市)

9月28日(火):日新製鋼 呉製鉄所(広島県・呉市)

TOTO本社 小倉第一工場(福岡県・北九州市)

4 社会環境

(2) 見学旅行

・2年生の見学会

平成22年9月24日に、研修旅行を行った。例年では、工事現場や環境センターの見学等を行っているが、本年は、世界遺産暫定リストに登録されていることで話題となっている万田坑などをめぐり、地域の歴史における社会基盤施設の意義、遺産保存の在り方、歴史を活かしたまちづくりへの展開などについて学習することを目的とした。具体的には、NPO法人 大牟田・荒尾炭鉱のまちファンクラブの永吉氏にご協力を頂き、「旧三井港倶楽部」から「万田坑」、「宮原坑」に至るグループと、その逆の行程をとるグループの二つに分け、見学を行った。天候にも恵まれ、社会環境工学の一つの重要な側面を、体験できたと考えている。

5 建築学科

1年生の合宿研修の一貫として、熊本県小国町・大分県日田市・福岡県うきは市を中心に、優れた建築や歴史的町並みを講師の解説とともに、見学した。

日時:5月31日(月)～6月1日(火)

場所:九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数:61名

参加教員数7名

6 情報電気電子工学科

例年学科として行っている企業見学旅行(関東コース、九州コース)は、平成22年度は実施しなかった。以前より時期的な問題が指摘されていたため、平成23年度以降の実施時期等を見直すこととした。

その他に、授業等の一環として、次の工場見学を実施している。

(1)「情報通信機器」実地見学, KAB熊本朝日放送

日時: 2010年6月30日(水)10:00~12:00

参加学生数: 情報電気電子工学科4年次生30名

参加教職員数: 1名

内容等: 放送施設の見学

(2)「通信施設及び法規」実地見学, NTT西日本 熊本支店

日時: 2010年7月7日(水)13:00~17:00

参加学生数: 情報電気電子工学科4年次生30名

参加教職員数: 1名

内容等: 通信施設の見学

(3)半導体関連講義実地研修, 三菱電機 液晶工場(MDTI)

日時: 2010年11月10日(水)13:30~16:00

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計22名

参加教職員数: 1名

(4)半導体関連講義実地研修, ソニーセミコンダクタ九州 熊本 TEC

日時: 2010年11月18日(木)13:00~16:00

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計17名

参加教職員数: 1名

(5)半導体関連講義実地研修, ルネサスセミコンダクタ九州本社工場

日時: 2010年12月8日(木) 15:00-16:00

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計14名

参加教職員数: 1名

(6)半導体関連講義実地研修, 東京エレクトロン九州株式会社

日時: 2010年12月22日(水) 9:30~12:00

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計18名

参加教職員数: 1名

2-2.7 数理工学科

H22年度は無し。